



あ め く っ こ だ よ り

天久っ子便り

第 37 号

令和 6 年 1 月 19 日 (金)

発行者：校長 宮里 寿子

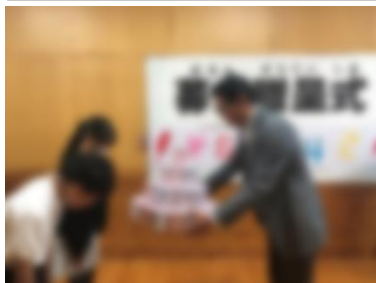
児童会主催「赤い羽根募金贈呈式」

～社会福祉協議会よりドラえもんバッチと感謝状を頂きました～



18日(木)の児童朝会にて、12月に児童会主催で取り組んだ「赤い羽根共同募金」の贈呈式(Zoom開催)がありました。天久っ子が自分のお小遣いや貯金から募金した金額を児童会役員が、一、十、百、千、一万の位と順序よく数字が発表していきました。天久っ子の募金の合計金額は「69,542円」。児童会から、那覇市社会福祉協議会の前原信達さん、古波津健人さんへ贈呈しました。

協議会からは感謝状とドラえもんバッチが送られ、前原さんより「障がいのある方やお年寄りの方など、困っている方達へ使わせて頂きます。また、1月1日に起こった、能登半島地震で困っている方々にも使わせて頂きます。」と、天久っ子の善意に大変感謝していました。



「文部科学大臣優秀教職員賞受賞」



～天久給食センター・崎浜あづさ栄養教諭が受賞しました～

1月16日(火)、東京大学の安田講堂で開催された「令和5年度文部科学省優秀教職員表彰式」にて、天久給食センター勤務で本校の職員である、崎浜あづさ栄養教諭が表彰されました。崎浜教諭はこれまで学校給食で地産地消にこだわり、また「食」の教育に関しても、積極的に授業を行うなど、栄養教諭として活躍していました。

天久小学校勤務前は、沖縄県教育庁保健体育課、学校安全・給食班の指導主事として、沖縄県全体の学校給食における衛生管理、栄養教諭・学校栄養職員に指導助言等を行い、「全国学校給食研究協議大会」では、指導助言者として活躍しました。

令和4年度当初、渡名喜島の栄養職員が不在時には、離島の子ども達の食を通した学びを保障するため暫定的に赴任するなど、栄養教諭としての使命感と教育的愛情に溢れています。今年度から、沖縄県学校栄養士会の会長にもなり、模範となる姿勢や実績が受賞の理由です。おめでとうございます。

